

キャンディーランタン



特徴

- 完熟青果はまるでマンゴーのような味と香り。
- 糖度 12～15 度の驚きの甘さ。
- ジャムやお菓子にも最適！！

(PVP) 農林水産省品種登録出願中 (第 29761号)

■栽培適期表

(近畿標準)

地域	月	2	3	4	5	6	7	8	9	10
一般地	播種	●								
	定植		×							
栽培期間			—	—	—	—	—	—	—	—
収穫期間					■	■	■	■	■	■

記号説明 ●:播種 ×:定植 —:栽培期間 ■:収穫期間 ◡:ハウスまたはトンネル栽培

栽培方法

<種まき・育苗>

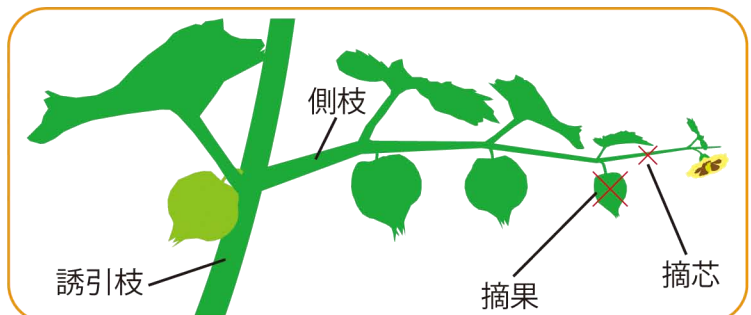
ホオズキの発芽適温は 25℃～30℃と高温ですので、播種適期の 2 月～3 月頃では温度が不足しているため、加温設備を用いることが望ましいです。加温設備の準備が無い場合は陽当たりのいい窓際など、暖かい場所を選んで種まきを行ってください。本葉が 5～6 枚になるまで育苗します。育苗期間は昼 20℃～30℃程度、夜は 10℃を下回らないような環境が理想的です。水のやり過ぎには注意して下さい。日光をじゅうぶん当てて、しっかりした苗づくりに努めます。

<定植>

植え付け時の地温を確保するため、マルチなどを用いて地温確保 (18 度以上) に努めます。中間地での露地栽培の場合、苗の植え付けは霜の恐れがなくなる 4 月中旬以降に行います。植えつけ株間を 50～60cm とし、誘引用の支柱を準備します。畑の準備はナス・ピーマン等と同様に行います。夏期の乾燥を嫌いますので、梅雨明け頃からは敷きワラを用いるなどして土壌水分保持をはかります。

<枝の仕立て方>

整枝栽培はピーマンに準じた整枝方法となります。第一花着生位置から 2 本に枝分かれますので、それぞれを成り枝として誘引します。最終的に誘引枝を 3～4 本とします。誘引枝から出た側枝は実を 2 つ実らせ、その先の葉を 1 枚残して摘芯します (下図参照)。プランター等、生育が制限できる栽培では放任栽培も可能です。※本品種は比較的側枝の発生が少ない品種です。



<着果と収穫>

開花から収穫までの日数はおよそ 45～50 日です。果実が黄色に変わったら収穫のタイミングです。また、緑色の果皮で収穫した果実も 1 週間ほど追熟させることで食味が良くなります。草勢が低下すると分枝数は少なくなります。